

# 一般社団法人 住宅履歴情報蓄積・活用推進協議会

## 2021年度事業計画

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

2021年度は、住宅履歴情報の蓄積・活用の一層の推進と、住宅履歴情報サービスの公正かつ適切な実施を図るため、以下の事業を実施する。

### 1. 調査事業の取り組み

国土交通省の補助事業等を活用し、今年度は以下を実施する。

- ① 調査結果に基づいた住宅履歴普及ビジョン・普及目標の策定
- ② 具体的な普及促進策（「住宅維持管理の推進」支援ツール・システム・モデル、等）の策定等

### 2. 情報サービス機関の業務について再検討、協議会設立10年記念企画の取り組み

当協議会設立10年を迎え、協議会事業に貢献した正会員の提携事業者等に対して表彰を行うための募集を行い、表彰する。また、2020年度に引き続き、「情報サービス機関ガイドブック」をはじめとする共通のルールについて、課題抽出や解決のための検討を行うこととする。

実施内容は主に以下とする。

- (1) 2021年度中に“いえかるて”普及の感謝状の贈呈及び当該贈呈式等の実施報告レポート誌の編集、印刷、配布。
- (2) 2020年度に引き続き、情報サービス機関業務の廃止又は履歴協議会退会時の手続き、責務、共通IDの取扱等に係る考え方の整理及びこれに基づく規則、ガイドブックへの反映の検討。
- (3) 協議会会員間の情報共有等のあり方、共通ID管理をはじめとする業務実施に関する事務局への会員からの問い合わせ、意見、提案及びその他会員共通の課題に関する検討

### 3. 住宅事業者を対象としたEラーニング

2021年度における住宅履歴講習会は、コロナ禍であることを考慮し、Eラーニングにより実施する。

### 4. その他

- ① 引き続き、共通IDの発行及び管理並びにいえかるてロゴマークの使用管理を適正に行う。